

# 安田火災記念財団ニュース

平成11年4月1日

## 平成11年度の事業計画決まる

目玉は社会福祉系NPO法人設立助成と社会福祉文献表彰制度

平成11年3月23日に開催された理事会、評議員会において、平成11年度の事業計画、収支予算が決定しました。

事業費予算の総額は、ほぼ前年度並みの7,100万円で、新年度から実施するNPO法人設立を支援する助成金の総額は3,000万円、社会福祉文献表彰制度には700万円の予算が確保されました。新年度の事業内容は次のとおりです。

### 1. 社会福祉事業

本年度から、特定非営利活動法人（通称NPO法人）に対する助成を開始します。

#### (1) NPO法人設立助成

(総額 3,000 万円)

社会福祉関係の団体がNPO法人を設立する場合に要する諸費用を、用途を問わずに助成します。1件当たりの助成金額は都道府県に申請する場合は30万円、経済企画庁に申請する場合は50万円です。

助成先の希望があれば、法人認証申請手続きを行うボランティアを紹介します。

公募受付期間は3月15日から4月15日まで、3月だけで既に56件の申込を受けています。

#### (2) NPO法人自動車購入助成

(総額 1,000 万円)

主としてNPO法人として登録を済ませた団体に対し、1件100万円を限度として

自動車購入費を助成します。公募の受付は11月以降を予定しています。

#### (3) 会議会合、国際交流費等助成

(総額 500 万円)

従来実施してきた障害者関係の団体に対する助成を、この項目で引き続き実施します。前2者と異なり、すべて非公募で取り扱います。

### 2. 福祉諸科学事業

後出の社会福祉文献表彰制度の発足に伴い、研究助成の枠を縮小しました。研究会等については、前年度に引き続き安田総合研究所の協力を得て実施します。

#### (1) 研究助成

(総額 200 万円)

社会福祉、社会保障、損害保険に関する時宜に適したテーマに対し、非公募で研究助成を行います。

## (2)研究会・講演会

(総額 1,000 万円)

株式会社安田総合研究所を事務局とし、前年度に引き続き次の研究会を開催します。

- ① 米国保険法(役員賠償責任保険)研究会 (主査：山下東大教授)
- ② 社会保障制度改革と財政論的国民負担率に関する研究会 (主査：田中慶大教授)
- ③ 消費者契約法と規制緩和研究会 (主査：落合東大教授)
- ④ 金融・保険分野の競争政策研究会 (主査：白石東大助教授)

このほか、時宜に適したテーマを選んで研究会や講演会を開催します。

## (3)財団叢書

(総額 300 万円)

研究会の成果や講演会の講演録を中心に、財団叢書を刊行します。

## 3. 安田火災記念財団賞

—社会福祉文献表彰制度—

平成11年度からは、社会福祉に関する優れた学術文献を「安田火災記念財団賞」として表彰する次のような制度を新設します。

### (1)安田火災記念財団賞

- 著書部門 原則1件 賞状、記念品、副賞(研究助成金100万円)  
論文部門 原則3件 賞状、記念品、副賞(研究助成金30万円)

### (2)対象文献

指定推薦者により推薦された、日本国内で発表された社会福祉に関する文献

### (3)対象者

将来性が期待される大学、専門学校

の教授、助教授、講師、助手、博士過程在籍者および研究所の研究者

### (4)指定推薦者

日本社会福祉学会・日本地域福祉学会理事、日本社会事業学校連盟に所属する大学学部長国立社会保障・人口問題研究所長、その他財団指定推薦者

### (5)選考方法

6名の審査委員による選考を経て、来年3月の理事会で決定。

## 平成11年度収支予算

平成11年4月1日～平成12年3月31日

(単位:1,000円)

収入の部	
基本財産運用収入	12,000
寄付金収入	90,000
雑収入	200
基本財産収入	20,000
当期収入合計	122,200
前期繰越収支差額	4,500
収入合計	126,700
支出の部	
事業費	
社会福祉事業費	
助成金	45,000
諸費用	3,000
(小計)	48,000
福祉諸科学事業	
助成金	2,000
諸謝金	7,000
刊行物関係費	3,000
諸費用	4,000
(小計)	16,000
文献表彰事業費	7,000
(事業費計)	71,000
管理費	
人件費	18,000
物件費	6,800
(管理費計)	24,800
固定資産取得支出	20,000
特定預金支出	0
予備費	10,000
当期支出合計	125,800
当期収支差額	△3,600
次期繰越収支差額	900

## 新しい財団役員決まる

(任期：平成11年4月1日より2年間)

### 理事

後藤康男【理事長】(安田火災海上保険(株)取締役  
名誉会長)

有吉孝一【副理事長】安田火災海上保険(株)取締  
役会長)

☆服藤收【副理事長】(前産業基盤整備基金専務理事)

堀内生太郎【専務理事】(専任)

鴻常夫(東京大学名誉教授)

金田一郎(東京厚生年金会館館長)

戸澤政方(元衆議院議員)

西嶋梅治(法政大学教授)

森島昭夫(上智大学教授)

和田正江(主婦連合会副会長)

### 監事

斎藤昭一(太田昭和監査法人代表社員)

望月純(安田火災海上保険(株)経理部長)

### 評議員

☆石井寿人(前日本地震再保険(株)常務取締役)

石田満(白鷗大学教授)

江頭憲治郎(東京大学教授)

大島雄次(安田生命保険(相)取締役会長)

大橋宗夫((株)安田総合研究所理事長)

落合誠一(東京大学教授)

☆笠井和彦(安田信託銀行(株)代表取締役会長)

金澤理(創価大学教授)

☆上村一((社福)母子愛育会理事長)

川井健(帝京大学教授)

河嶋孝次(前五洋建設(株)監査役)

倉澤康一郎(武蔵工業大学教授)

笹本國彦(ロイズ・ジャパン(株)取締役社長)

杉崎盛一郎(安田健康保険組合理事長)

鈴木治雄(昭和電工(株)名誉会長)

竹野巖(安田火災海上保険(株)常務取締役)

☆並河尚典(前(株)サビルメンテ社長)

西江博俊((社)日本産業退職者協会常任理事)

西崎哲郎((株)共同通信社国際金融情報本部顧問)

庭田範秋(慶応義塾大学名誉教授)

端田泰三((株)富士銀行顧問)

福井光寿(前(社)東京都医師会会長)

三浦文夫(前日本社会事業大学学長)

三好次夫(ユニバース開発(株)代表取締役社長)

### 選考委員(社会福祉事業)

稲垣政春(安田火災海上保険労働組合執行委員長)

板山賢治((財)日本障害者リハビリテーション協会副会長)

竹中浩治((財)ヒューマンイノベーション振興財団理事長)

松尾武昌((社福)全国社会福祉協議会常務理事)

松岡星郎(安田火災海上保険(株)総務部長)

山崎美貴子(明治学院大学副学長)

### (福祉諸科学事業)

京極高宣(日本社会事業大学学長)

☆佐藤正敏(安田火災海上保険(株)社長室室長)

高橋紘士(立教大学教授)

☆田林巖樹((株)安田総合研究所専務取締役)

☆広井良典(千葉大学助教授)

山下友信(東京大学教授)

### (社会福祉文献表彰制度)

☆右田紀久恵(広島国際大学副学長)

☆大橋宗夫(財団評議員、(株)安田総合研究所理事長)

☆岡本民夫(同志社大学学長代行)

☆園田恭一(東洋大学教授)

☆田端光美(日本女子大学教授)

☆三浦文夫(財団評議員、前日本社会事業大学学長)

### 顧問

☆今村譲(前(財)同愛記念病院財団理事長)

岡登(INAひまわり生命保険(株)顧問)

岡本宏(元安田火災海上保険(株)取締役副社長)

久保秀史((社)日本家族計画連盟理事長)

☆須田暁(愛知学泉大学教授)

野崎辰男(元安田火災海上保険(株)取締役副社長)

☆印は新任

## 寄附行為の改正、認可される

社会福祉文献表彰制度の創設に伴い、財団の事業に「優秀な社会福祉学術文献を表彰する事業」を追加するほか、理事の定員を最大9名から12名に、選考委員の定数を最大12名から若干名へと変更する財団寄附行為の改正は、3月12日付で厚生大臣の認可を得ました。

実施日は4月1日です。

## NPO法人設立に関する勉強会開催

財団ではNPO法人設立資金を助成しますが、助成先が希望すれば、法人設立の認証手続を行うボランティアを紹介することになっています。

助成に先立ち、財団事務局の勉強をかねてNPO法人設立を考えている20を超える団体に集まっていただき、2月より5回にわたって研究会を開催しました。

研究会では認証申請に必要な書類、定款の記載内容、事業計画や収支予算の作り方など活発な議論が交わされました。

議論の中でボランティア活動団体がNPO法人になる場合に解決しなければならない問題があること、定款の記載内容について都道府県によって考え方の差があることなど、いろいろな問題点が浮き彫りになり、NPO法人設立を支援する当財団の今後の活動に大いに参考になりました。

財団では東京都の申請書様式、モデル定款をフロッピーディスク(ワード97)に入力しましたので、ご希望の方は、財団事務局まで複写用フロッピーディスクと返信用封筒に切手を貼ってお申し込みください。

次の方々から寄付金を頂きました。有り難うございました。(寄付日順)

下角勝良 様  
加藤博之 様  
宮澤和人 様  
株式会社代理店友の会 様  
福元淳一 様  
株式会社安田総合研究所 様  
須田暁 様  
株式会社キャリアビューロー 様  
株式会社サンビルメンテナンス 様  
安田火災カード株式会社 様  
安田火災長寿ライフサポート株式会社 様  
株式会社安田火災研修企画 様  
安田火災損害調査株式会社 様  
株式会社エアー・ハイテク・センター 様  
オートビジネスサービス株式会社 様  
安田火災海上保険株式会社 様  
安田火災システム開発株式会社 様  
安田火災ローンサービス株式会社 様  
株式会社安田火災インフォメーション・テクノロジー 様  
株式会社ユニサン 様  
安田火災42会 様  
財形信用保証株式会社 様  
安田マリンサービス株式会社 様  
安田リスクエンジニアリング株式会社 様  
安田火災ファイナンシャル・プランニングサービス株式会社 様  
株式会社サン総合企画 様

### 安田火災記念財団ニュース

発行日：平成11年4月1日

発行者：安田火災記念財団

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1

電話 03-3349-3130 ファックス 03-3349-3133

<http://www.yasuda.co.jp/foundation/>

〈E-mail〉fvgp3340@mb.infoweb.ne.jp